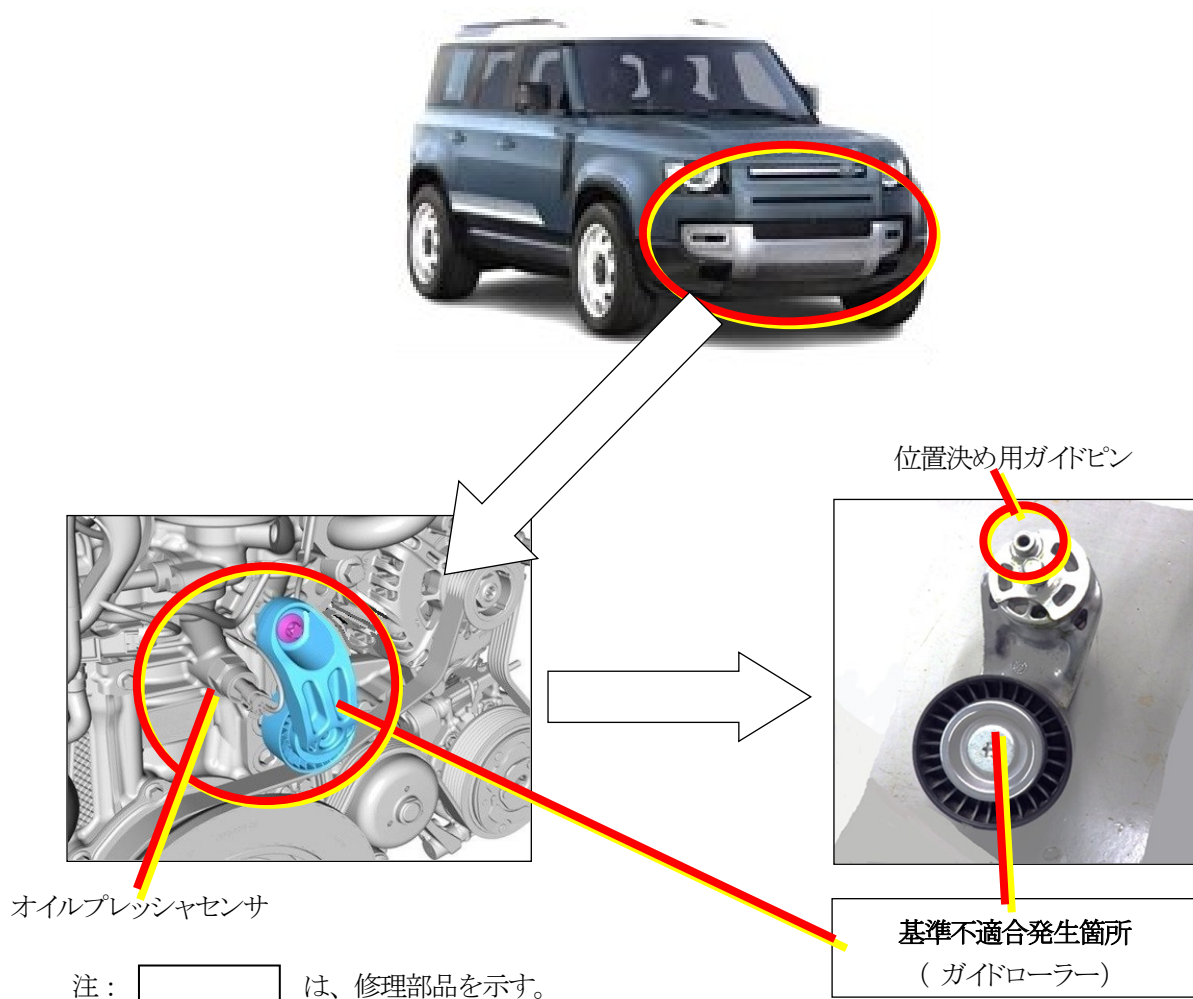


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機において、補機ベルト用ガイドローラーの設計検討が不十分なため、位置決め用ガイドピンの強度が不足している。そのため、エンジン振動等で当該ガイドピンが折損して固定が外れ、オイルプレッシャセンサに干渉し、そのまま使用を続けると、当該センサが損傷してオイルが漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、補機ベルト用ガイドローラーを対策品に交換する。

識別：ガイドローラー本体の取付ボルト下側凸部に黄色ペイントを塗布する。